



大久保雅史先生: 理工学部情報システムデザイン学科教授・図書館副館長。さらに、ヒューマンインタフェース学会副会長、日本機械学会設計工学・システム部門元部門長でもある。

先生からのコメント:

「基本的には、ヒューマンインタフェースとかヒューマンコンピュータインタラクションの分野の書籍です。最近では、人の感性をいかにしてシステムや設計に落としこむかが一つのトレンドです。ここに挙げた本は一部ですが、この学問分野の流れは理解できると思います。」



『UXデザインのための発想法』



いまはやりのUX 本当の意味を知ってください

『マインドインタラクション』

日本のHAI (Human Agent Interaction) の分野の第一人者



『人間中心設計における評価』



日本のUX (User Experience) の先駆者



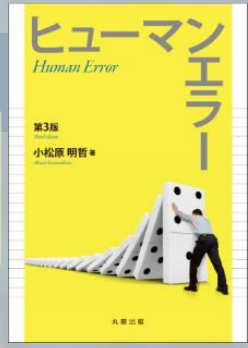
『高齢者のためのユーザインタフェースデザイン』



万人のためのインタフェースはあり得ません

『ヒューマンエラー』

システムエンジニアは、人がエラーを起こし易いことを知るべき



『感性情報学』

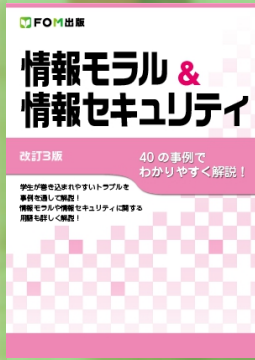
オノマトペはフランス語ですが、フランス語にオノマトペはほとんどありません



『デザイン科学事典』



デザインとは設計のことです



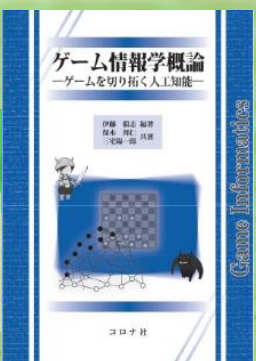
『情報モラル & 情報セキュリティ』



ネットワーク社会に必要な知識

『ゲーム情報学概論』

ゲーム理論の基礎がわかる



『「数」はいかに世界を変えたか』

トリビア的な知識が面白い

